

第44回奈良県小学生バレーボール選手権大会

開催要項

1. 主催 奈良県バレーボール協会
2. 主管 奈良県小学生バレーボール連盟
3. 後援 奈良県教育委員会／宇陀市教育委員会／橿原市教育委員会
4. 協賛 オオクラスポーツ
5. 開催期日 1日目：令和5年11月23日（木・祝） 2日目：令和5年11月26日（日）
6. 開催場所 1日目：宇陀市総合体育館 2日目：ジェイテクトアリーナ／第二体育館
7. 抽選会 日時：令和5年11月11日（土）14：00～
場所：橿原公苑本館（ジョギング＆サイクリングステーション）2階会議室 AB
※抽選会は監督会議を兼ねているので、監督が必ず出席すること。やむを得ず欠席する場合、コーチ、マネージャーでもよい。その場合は必ず委任状を提出すること。指導者以外（保護者等）の出席は認めない。また、成人であること。
8. 参加申込 Eメールに①申込書 ②MRSの加入選手一覧表（MRS内の「所属メンバー管理」から「加入選手一覧出力」でダウンロード可能）をそれぞれ添付して送信すること。
選手の同一チーム内における別種別間、もしくは複数チーム間での二重登録の場合は無効とする。
（締め切り 令和5年10月29日（日）19：00必着）
競技委員長 関田貴史 E-mail narashovb_kyoudgi@yahoo.co.jp
9. 参加費 1チームにつき4,000円（抽選会するとき納入）
10. 参加規定 (1) 令和5年4月1日に12歳未満の選手。
(2) 公益財団法人 日本バレーボール協会加盟団体登録規程に基づき、大会参加申込締切日までに、JVA-MRSの登録を済ませていること。
(3) 奈良県に在住している選手、もしくは「他都道府県に在住選手に関する新規登録及び移籍報告書」を提出し、連盟から認められた他都道府県に在住している選手（ただし、チームの選手の人数の3分の1以下。かつ、同時にコートに入れる他都道府県に在住選手は2名以内）。
(4) チームは、監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手12名以内とする。
(5) チームの監督は、奈良県に在住または勤務する成人であること。
(6) ベンチスタッフの1名以上は、公益財団法人日本バレーボール協会／日本小学生バレーボール連盟共催の全国小学生バレーボール指導者二次講習会受講者か、公益財団法人日ス協認定バレーボールのコーチ1・2・3・4のいずれかの資格を持っている者でなければならない。
(7) 1登録団体何チームの参加でもよい。ただし1チームに1名の帯同審判員を必要とし、複数チームの監督は兼ねられない。
11. 競技規則 令和5年度 公益財団法人 日本バレーボール協会の定める6人制競技規則による。但し、別に定める小学生バレーボール・フリーポジション制を用い、21点のラリーポイント制（第3セットは15点）を採用する。また、各セット11点時（第3セットは8点時でのコートチェンジ後）に給水のためのタイムアウトをとる。
12. 競技方法 トーナメント方式とする。
1日目：女子／混合－準々決勝まで
2日目：男子／女子／混合－決勝まで
（参加チーム数による変更あり）
シードチームは、前回大会である第45回奈良県少年少女バレーボール大会より引き継ぐ。
13. 審判員 公益財団法人 日本バレーボール協会並びに奈良県バレーボール協会及び奈良県小学生バレーボール連盟の公認審判員とする。
14. 使用球 公益財団法人 日本バレーボール協会が公認する人工皮革軽量4号球カラーボール「ミカサボール（女子）／モルテンボール（男子／男女混合）」を使用する。
15. 提出書類 抽選会 ①参加費 ②令和5年度宣誓書（未提出のスタッフのみ）
試合当日 ③エントリー用紙（当日のメンバーのみ記入）④その他事務局から提出を求められた書類
16. その他 (1) 男子上位2チーム、女子上位4チーム、混合上位2チームは、第44回近畿小学生バレーボール選手権大会の出場権を得る。
(2) 参加チームは、スポーツ傷害保険等に必ず加入していること。
(3) 選手は、保護者が出場を承認した者であること。選手の健康診断は、各チームで受けておくこと。
(4) 大会中傷病が生じた場合、応急処置（医師に診せるまで）は大会本部にて行うが、その他の責任は負わない。
(5) ベンチスタッフの服装は統一すること。（短パンやTシャツは不可。襟付きの服、長ズボンを着用すること。）小学生をベンチスタッフに入れる場合は、統一された短パンやTシャツであれば可とする（Tシャツの色は、他のベンチスタッフと異なってもよい）。また、監督・コーチ・マネージャー章を必ず左胸部に着けること。
(7) 鳴り物を使った応援や、物を叩いての応援はしない。